令和7年度		I. =	事 仕	様書		
工事名	小平地区額	補装工事	'	,	'	
工事場所	春日部市/	小平地内				
路河川名称						
事業名						
工事大要						
舗装工 A=91.8㎡						



備 考										
地 区 (0001) 県南		労務費補	E	1.00	機械経費	(賃料)	補正	1	. 00
地 区 (単価適用年月	1	令和07年		E	1. 00	機械経費	(賃料)	補正	1	. 00
	(R0711)			Ē	1.00	機械経費至	令和	補正 8年		. 00
		 令和07年	F11月	E	1.00					
単価適用年月	(R0711) 当 初	令和07年 自	F11月	E	1.00					
単価適用年月	(R0711)	令和07年 自 日 数	F11月	Œ	1.00	至				
単価適用年月 工 期	(R0711) 当 初 変 更	令和07年 自 日 数	F11月	E	1.00	至				
単価適用年月 工 期 経費適用年月	(R0711) 当 初 変 更 令和07年11月	令和07年	F11月	E	1.00	至				
単価適用年月 工 期 経費適用年月 主たる工種	(R0711) 当 初 変 更 令和07年11月 舗装工事	令和07年	F11月 次 2)-1	正 初 金		至		8年		
単価適用年月 工 期 経費適用年月 主たる工種 施 工 地 域	(R0711) 当 初 変 更 令和07年11月 舗装工事	令和07年	F11月 次 2)-1			至	令和	8年	3月	
単価適用年月 工 期 経費適用年月 主たる工種	(R0711) 当初 変更 令和07年11月 舗装工事 一般交通影響	令和07年 自 日 数	F11月 次 2)-1			至	令和	8年	3月	
単価適用年月 工 期 経費適用年月 主たる工種 施 工 地 域	(R0711) 当初 変更 令和07年11月 舗装工事 一般交通影響 工事価格	令和07年 自 日 数	F11月 次 2)-1			至	令和	8年	3月	
単価適用年月 工 期 経費適用年月 主たる工種 施 工 地 域	(R0711) 当 初 変 更 令和07年11月 舗装工事 一般交通影響 工事価格 消費税相当名	令和07年 自 日 数	F11月 次 2)-1			至	令和	8年	3月	
単価適用年月 工 期 経費適用年月 主たる工種 施 工 地 域 設 計	(R0711) 当 初 変 更 令和07年11月 舗装工事 一般交通影響 工事価格 消費税相当名 合計	令和07年 自 日 数 有り(2	F11月 次 2)-1			至	令和	8年	3月	
単価適用年月 工 期 経費適用年月 主たる工種 施 工 地 域	(R0711) 当 初 変 更 令和07年11月 舗装工事 一般交通影響 工事価格 消費税相当名 合計 工事価格	令和07年 自 日 数 有り(2	F11月 次 2)-1			至	令和	8年	3月	
単価適用年月 工 期 経費適用年月 主たる工種 施 工 地 域 設 計	(R0711) 当 初 変 更 令和07年11月 舗装工事 一般交通影響 工事価格 消費税相当名 合計 工事価格 消費税相当名	令和07年 自 日 数 有り(2 額	F11月 次 2)-1			至	令和	8年	3月	

2

本	工事	費	内 訳 書			
工事区分 工種 種別 細別・規格	数量	単 位	単 価	金	額	摘要
道路新設·改築						
		式				
	1					
		式				
	1					
道路土工	1					
		式				
	1					
掘削工	1					
		式				
	1					第1号一位代価表
		- m3				
土砂等運搬	30					第2号一位代価表
		- m3				
松松壮 子	30					
舗装工						
		式				
ANIL	1					
アスファルト舗装工						
		式				
	1					
下層路盤(車道·路肩部)						第3号一位代価表
		m2				
	92					
上層路盤(車道・路肩部)						第4号一位代価表
		m2				
	92					
表層(車道・路肩部)	_					第5号一位代価表
		m2				
	92					
	92					

3

本	: 工事	費	内 訳 書			
 工事区分 工種 種別 細別・規格	数量	単 位	単価	金	額	摘要
_ 【交通誘導警備員】						
		式				
	1					
【交通誘導警備員】	1					
		- 式				
		10				
【交通誘導警備員】	1					
		15.				
		式				
交通誘導警備員B	1					第6号一位代価表
L 父理皖导警佣貝₽						₩0ヶ ^一 1⊻1√佃衣
		人日				_
_ 直接工事費						
		式				
	1					
共通仮設費計						
		式				
	1					
共通仮設費(率分)	1					
		式				
	1					
		-				
		式				
現場管理費	1					
		式				-
and the left for the	1					
_ 工事原価計						
		式				_
	1					
一般管理費等						
		式				_
	1					
	1					

4

本	工事	費	内 訳 書		
工事区分 工種 種別 細別・規格	数量	単 位	単 価	金額	摘要
工事価格					
		式			
	1				
一消費税相当額					
		式			
	1				
工事費合計					
		式			
	1				

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費(法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等)が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

	経 費 根 拠 書	
項目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和07年11月	
主たる工種	舗装工事	
施工地域	一般交通影響有り (2) -1	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	前払金の保証なし	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理·間接労務	計上しない	
間接工事費率補正(任 意乗算補正)		
共通仮設費率補正	1.00	
現場管理費率補正	1.00	

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金 額	摘要
掘削					第1号施工 P
土砂,上記以外(小規模),小規模(標準)		- m3			
平)	100				
合 計		m3			
	(1		当り)

第2号一位代価表

土砂等運搬

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金額	摘 要
土砂等運搬					第2号施工 P
小規模, バックホウ山積0.13m3(平 積0.1m3), 土砂(岩塊・玉石混り土 含む), 無し, 12.0km以下		- m3			
	100				
승 計		- m3			
	(1		当り)

第3号一位代価表

下層路盤(車道·路肩部)

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金 額	摘 要
間詰め路盤工(人力路盤施工)					第1号施工表
200 mm, [RC-40] 再生切込砕 石 (40~0)		m2			
	100				
合 計		m2			
	(1		当り)

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金 額	摘 要
間詰め路盤工(人力路盤施工)					第3号施工表
120 mm, [RM-40] 再生粒調砕 石 (40~0)		m2			
	100				
合 計		m2			
	(1		当り)

第5号一位代価表 表層(車道·路肩部)

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金 額	摘要
 表層(車道・路肩部)					第3号施工 P
		m2			
1.4m未満(仕上厚50mm以下),50 mm, mm, mm, 再生密粒度アスコ ン(13),プライムコート PK-3,全ての費用					
マ (10),	100				
合 計		m2			
	(1		当り)

第6号一位代価表

交通誘導警備員B

100.000 人目 当り

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金額	摘要
交通誘導警備員B		ı			
		人			
合 計	(1	人目	当り)

100.00 m2 当り

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 間詰め路盤工(人力路盤施工)

(SP100600)

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金 額	摘 要
普通作業員					
		人			
再生クラッシャーラン					
RC-40	25. 400	m3			
ランマ運転					第2号施工表
		日			
諸雑費 (まるめ)					
	1.000	式			
合 計					
	1	m2	当り		

条件名称

入力名称

J01 全仕上り厚(実数入力)

200 mm

J02 路盤材料

[RC-40] 再生切込砕石 (40~0)

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) ランマ運転

1.00 目 当り

(SP100610)

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金 額	摘 要
特殊作業員					
		人			
ガソリン					
ガソリン レギュラー		L			
ランマ					
質量60~80kg		供用日			
諸雑費 (まるめ)					
	1. 000	式			
合 計					
	1	日	当り		

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) 間詰め路盤工(人力路盤施工)

100.00 m2 当り

(SP100600)

名 称 / 規 格	数量	単 位	単 価	金 額	摘要
普通作業員					
		人			
再生粒度調整砕石					
RM-40	15. 240	m3			
ランマ運転					第2号施工表
		目			
諸雑費(まるめ)					
	1. 000	式			
合 計					
	1	m2	当り		

条件名称

J01 全仕上り厚 (実数入力)

J02 路盤材料 入力名称

120 mm

[RM-40] 再生粒調砕石 (40~0)

(CB210100)

施工P(機26.010%, 労62.890%, 材11.100%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼玉単価	構 成 比 (%)	東京単価	摘要
バックホウ(クローラ)[標準]				K1
排ガス型(第2次) 山積0.28m3		26. 01		
運転手(特殊)		62.89		R1
軽油		11.1		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称

土質

J02

J01

施工方法

J05 施工数量

入力名称

土砂

上記以外(小規模)

小規模(標準)

第 0002 号 一位代価表(施工P構成表) 土砂等運搬

1 m3 当り

(CB210110)

施工P(機20.250%, 労71.030%, 材 8.720%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼玉単価	構成比(%)	東京単価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディー ゼル] 2t積級		20. 25		K1
運転手(一般)		71. 03		R1
軽油		8. 72		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称

J01 土砂等発生現場

J02 積込機種·規格

J03 土質

J04 DID区間の有無

J15 運搬距離(km)(DID区間無)

入力名称

小規模

バックホウ山積0.13m3(平積0.1m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

無し

12.0km以下

(CB410260)

施工P(機 0.430%, 労44.340%, 材55.230%, 市 0.000%)

(CD410200)				
名 称 / 規 格	埼玉単価	構 成 比 (%)	東京単価	摘 要
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイ				K1
ド式] 運転質量0.5~0.6t		0. 24		
振動コンパクタ[前進型]				K2
機械質量40~60kg		0. 13		
				21
特殊作業員				R1
		19. 57		
V V V				R2
普通作業員				K2
		14. 05		
土木一般世話役				R3
工作。放色的区		4. 28		
		1. 20		
再生アスファルト混合物				Z1
再生密粒度アスコン(13)		50. 52		
アスファルト乳剤				Z2
PK-3 プライムコート用		4. 48		
				Z3
ガソリン				
レギュラー		0. 17		
权冲				Z4
軽油		0. 03		
		0.03		
1 tat 10t 111 for		[cm; 3/44 117]		
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	平均幅員	1.4m未満(仕上厚50mm以下)
J02	1層当平均仕上厚 50mm以下	50 mm
J05	材料	再生密粒度アスコン(13)
J06	瀝青材料種類	プライムコート PK-3
J07	費用の内訳	全ての費用

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘要
第0001号施工表	間詰め路盤工(人力路盤施工) 200 mm, [RC-40] 再生切込砕 石(40~0)	m2		SP100600
第0002号施工表	ランマ運転	B		SP100610
第0003号施工表	間詰め路盤工(人力路盤施工) 120 mm, [RM-40] 再生粒調砕 石 (40~0)	m2		SP100600
第0001号施工P	掘削 土砂,上記以外(小規模),小規模(標準)	m3		CB210100
第0002号施工P	土砂等運搬 小規模, バックホウ山積0.13m3(平 積0.1m3), 土砂(岩塊・玉石混り土 含む), 無し, 12.0km以下	m3		CB210110
第0003号施工P	表層(車道・路肩部) 1.4m未満(仕上厚50mm以下), 50 mm, mm, mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	m2		CB410260

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

1. 数量総括表

エ 種	種 別	細 別	規 格	単位	数量	積算数量	摘要
	道路土工	掘削	掘削工	m3	34. 0	30	
	担 的工工	畑門	土砂等運搬処分	m3	34. 0	30	
舗装	舗装工 アスファルト 舗装工		表層	m2	91.8	92	
		上層路盤	m2	91.8	92		
			下層路盤	m2	91.8	92	

〇舗装

○舗装			
種別・細別・規格	算	式	数量
道路土工 掘削			
掘削工	V= (66. 48+25. 36) * (0. 05+0. 12+0. 2)	= 34.0	34. 0m3
土砂等運搬処分	V= 同上	= 34.0	m3
舗装工 アスファルト舗装	 - -		
表層	A= 66. 48+25. 36	= 91.8	<u>91.8</u> m3
上層路盤	A= 同上	= 91.8	<u>91.8</u> m3
下層路盤	A= 同上	= 91.8	<u>91.8</u> m3

工事特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し 必要な事項を定めるものとする。

(適用)

- 第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。
 - ·工事名 小平地区舗装工事
 - 工事箇所 春日部市小平地内

(施工時間)

第3条 施工時間は以下のとおりとする。

全工種: 昼間

ただし、関係機関等から時間的制約条件を付された場合は、速やかに監督員と協議する ものとする。

(安全管理)

- 第4条 施工にあたっては、特に下記の事項に注意し安全管理に努めなければならない。
 - ①事前に保安計画図を作成し、その内容について監督員・関係機関と協議を行う。
 - ②保安計画にあたっては、作業時はもとより作業時間以外についても道路使用者の安全を 十分確保すること。また、歩行者の誘導方法も計画すること。
 - ③施行中は交通整理員を適正に配置し、交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。また、特に隣接地住民の出入りについては、事前に十分調整を行い、工事を進めること。

(共通事項)

第5条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律(資源有効利用促進法)」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報交換システム(COBRIS)により作成し、施工計画書に含め各1部提出する。

また、工事完成後速やかに計画の実施状況(実績)について、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

- 再生資源利用計画書(実施書)の作成対象工事 (下記のいずれかに該当する工事)
 - ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
 - ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
 - ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
 - ④ 最終受注金額100万円以上の工事
- 再生資源利用促進計画書(実施書)の作成対象工事 (下記のいずれかに該当する工事)
 - ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事

- ② アスファルト・コンクリート塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終受注金額100万円以上の工事
- 2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分に あたり、排出事業者は処理業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処 理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物 処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、 建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けるととも に、D票、E票の写しを提出する。

(建設発生土の搬出)

第6条 建設発生土の受入地は、下記のとおり予定しており、受入地までの運搬距離を仕様 書によるものとする。

○処分土

受入地:他工事(春日部市内)」

※受注者は、別の処分先を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。 2 受注者は、500m³以上の建設生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例(埼玉県土砂条例)に基づき、土砂搬出届出書を受理担当窓口へ提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

- 第7条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月3 1日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)に基づいて、特定建設資材廃 棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。 なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材(コンクリート、コンクリート及び鉄か ら成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート)が廃棄物となったものである。
- 2 受注者は、契約前に「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第1 8条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告 しなければならない。
 - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
 - 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
 - ・特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録 を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用実施書・再生資源利用促進実施書を 作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

4 受注者は、工事の施工に当たっては、平成14年3月18日に策定した「彩の国建設リ

サイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資材の利用)

第8条 以下の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規格	備考
再生切込砕石	RC-40	下層路盤
再生粒調砕石	RM-40	上層路盤
再精密粒度 As	13	表層

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

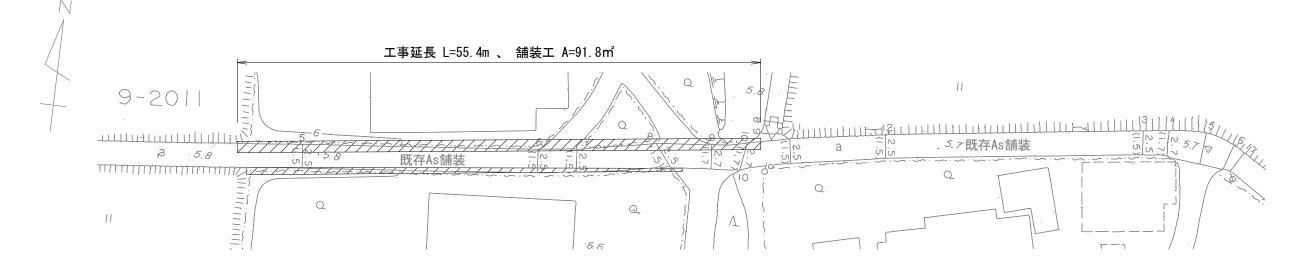
(法定外の労災保険の付保)

第9条 受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

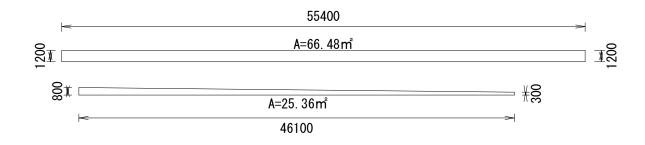
(その他)

- 第10条 近隣において別の工事が施工される場合は、工程についてよく協議をして日程調整を行うこと。
- 2 上記に定めるもののほか、必要に応じて監督員と協議の上、工事を実施するものとする。

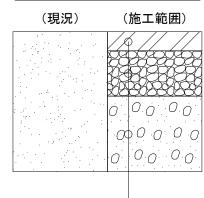
平面図 S=1/400



舗装求積図 S=1/400



組成図 S=Free



表層 再生密粒度アスコン(13) t=50 上層路盤 RM-40 t=120 下層路盤 RC-40 t=200

図面:	<u>図面サイズA3</u>					
工	「名		小平	地区舗装	工事	
路絲	泉名		市道9-2011号線			
工事	箇所	春日部市小平地内				
図面	5名	平	面図・	舗装求積図	・組成図	
縮	尺	図	示	図面番号	1/1	
春日部市役所農業振興課						